

# 令和3年度 シラバス (授業計画)

教科名	外国語		単位数	3	単位
科目名	コミュニケーション英語 I		対象学年	1	学年
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業
教科書	Grove English Communication I		担当者	大坪・徳山・笹田	
使用教材	Grove English Communication I Workbook				
学習内容	ねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。 ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり発表したりする。			
	1学期	Lesson 1 Omotenashi:The Spirit of Japan Lesson 2 Why Is That So? Lesson 3 The Bento Goes International 定期考査	授業時間	24	
	2学期	Lesson 4 Owen and Mzee:An Amazing Friendship Lesson 5 The Impossible Is Possible Lesson 6 Eric Carle:How He Creates His Art Lesson 7 The Netherlands-Living with Water 定期考査	授業時間	27	
	3学期	Lesson 8 Collective Intelligence Lesson 9 10 Billion Lesson10 One Child, Onee Teacher, One Book and One Pen 定期考査	授業時間	15	
評価観点	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする 英語で話したり書いたりして、自分の考えを表現している 英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向を理解している 言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している				
評価方法	定期考査 単語テスト 小テスト 授業態度、授業準備 ワークなどの課題提出				
備考					

## 令和3年度 シラバス (授業計画)

教科名	外国語		単位数	2	単位
科目名	英語表現 I		対象学年	1	学年
科目分類	必修		授業形態	習熟度別	授業
教科書	be English Expression I Standard		担当者	大坪・徳山・笹田	
使用教材	be English Expression I Standard Workbook				
学習内容	ねらい	1. 文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。 2. さまざまなテーマについて言いかいに英米を、字句に文法知識を活用して読んだり聞いたりして理解することができる。 3. 字句に文法知識を活用して、形式に則りセアルとなる英米を参考に、伝えたい情報を4リ語性度り又早にまごめることができる。			
	1 学期	Lesson1 文の種類 Lesson2 文型と動詞 Lesson3 時制 Lesson4 完了形 定期考査	授業時間	16	
	2 学期	Lesson5 助動詞 Lesson6 受動態 Lesson7 不定詞2 Lesson8 動名詞 Lesson9 分詞 定期考査	授業時間	18	
	3 学期	Lesson10 関係詞 Lesson11 比較 Lesson12 仮定法 定期考査	授業時間	10	
評価観点	①コミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで自己を表現し、他者とのコミュニケーションを図ろうと努力しているか。 ②さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなど相手に伝えようとする内容を、英語で話したり書いたりして適切に表現することができるか。 ③表現の基礎となる文法事項を理解し、英語を読んだり聞いたりして、さまざまな話題やテーマについて情報や考えなどを理解することができるか。 ④英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めることができるか。				
備考	定期考査 小テスト 授業態度、授業準備 ワークなどの課題提出				

# 令和3年度 シラバス (授業計画)

教科名	外国語		単位数	4	単位	
科目名	コミュニケーション英語Ⅱ		対象学年	2	学年	
科目分類	必修		授業形態	一斉	授業	
教科書	Grove English Communication II		担当者	佐藤 小幡 森本		
使用教材	Grove English Communication II ワークブック Listening Trial 1.5 Speaking Essentials 1 QA200 Communication					
学習内容	ねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。 ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ. 説明や物語などを聞き手に伝わるように音読する。また、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどを話し合っ意見の交換を				
	1学期	Lesson1 Mt.Fuji Lesson2 Yes, I do climb Lesson3 A Penguin called happy feet Lesson4 Warka Water	授業時間	48		
	2学期	Lesson5 A Hidden History of Tomatoes Lesson6 Iceland Lesson7 Which Jam Would You like? Lesson8 Paper Buildings	授業時間	52		
	3学期	Lesson9 Lunch Delivery in Mumbai Lesson10 Saving Wildlife from Groval Warming	授業時間	40		
評価観点	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする 英語で話したり書いたりして、自分の考えを表現している 英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向を理解している 言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している					
評価方法	定期考査 単語テスト 暗唱テスト 授業態度 ワーク、ファイルなどの課題提出					
備考						

# 令和3年度 シラバス (授業計画)

教科名	外国語		単位数	2	単位
科目名	英語表現Ⅱ		対象学年	2	学年
科目分類	必修		授業形態	習熟度別	授業
教科書	Vision Quest English Expression II		担当者	佐藤 小幡 森本 石野	
使用教材	Vision Quest English Expression II Hope ワーク NewEditionEngage NewEditionEngage Basic TrainingBook				
学習内容	ねらい	英語を通じて、自分の意見を適切に表現したり、伝えたりする基礎的な能力を養う。 ア. 文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。 イ. 英語で書かれた英文を暗記し、プレゼンテーション能力を活用して発表し、聞き手に伝えることができる。 ウ. 学んだ文法知識を活用して、形式に則りモデルとなる英文を参考に、伝えたい情報を60語程度の文章にまとめることができる。			
	1学期	Lesson1	主語を決める	授業時間	24
		Lesson2	自動詞他動詞など		
	2学期	Lesson3	使役知覚動詞	授業時間	26
Lesson4		動詞の形を決める			
3学期	Engage	時制 受動態・助動詞・仮定法	授業時間	20	
	Engage	関係詞・比較・前置詞・接続詞・疑問詞			
評価観点	英語表現に関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで自己を表現しているか。 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして適切に表現することか 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて情報や考えなどを理解することか 英語の字音を聞き、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めること ができる				
評価方法	定期考査 ワーク、ファイルなどの課題提出 授業態度				
備考					

## 令和3年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>外国語</b>			単位数	<b>3</b>	単位
科目名	<b>コミュニケーション英語Ⅲ</b>			対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>必修</b>			授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	NEW FLAG English Communication Ⅲ			担当者	荒川・石野・稲垣	
使用教材	NEW FLAG English Communication Ⅲワークブック 英単語Stock3000 Listening Trial 1.5 Pair & Share 1 QA200 Communication					
学習内容	ねらい	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。 ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。 ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。				
	1学期	Chapter 1 Steve and Ryoma Chapter 2 Ululu, Not Ayers Rock Chapter 3 Community Design Chapter 4 The Life of Murasaki Chapter 5 Microfinance Chapter 6 The Plain People Chapter 7 The Air Powered Car	授業時間  <b>36</b>  時間			
	2学期	Chapter 8 Are Children the Best Learners? Chapter 9 Printing the Future Chapter 10 Seed Balls Chapter 11 Creativity Chapter 12 Spark Joy Chapter 13 Mutual Understanding of Different Cultures	  <b>39</b>  時間			
	3学期	Supplementary Readings for Life	授業時間  <b>6</b> 時間			
評価観点	積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 英語で話したり書いたりして、自分の考えを表現している 英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向を理解している 言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解					
評価方法	定期考査 単語テスト、パフォーマンステスト 授業態度、授業準備 ワーク、ノートなどの課題提出					
備考						

## 令和3年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>外国語</b>	単位数	<b>2</b>	単位
科目名	<b>英語表現Ⅱ</b>	対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>必修</b>	授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	<b>My Way English Communication Ⅱ</b>	担当者	荒川・稲垣	
使用教材	My Way English Communication Ⅱ ワークブック ジーニアス総合英語			
学習内容	ねらい	英語を通じて、自分の意見を適切に表現したり、伝えたりする基礎的な能力を養う。 ア. 文法の形式・意味・機能に習熟し、必要な場面で適切な文法形式を用いて正しく表現することができる。 イ. 英語で書かれた英文を暗記し、プレゼンテーション能力を活用して発表し、聞き手に伝えることができる。 ウ. 文法知識を活用して、形式に則り、モデル英文を参考に、伝えたい情報を70語程度の文章にまとめられる		
	1 学期	Lesson 8 Lesson 9 復習④ Writing11 Lesson 10 復習⑤ Lesson 11 Lesson 12 Review4 Writing12	動名詞を用いたさまざまな表現 不定詞と動名詞／不定詞を用いた表現 分詞と分詞構文、知覚動詞、使役動詞  さまざまな分詞構文の表現 比較と関係詞 比較に関するさまざまな表現 関係詞の非制限用法／複合関係詞	授業時間  <b>24</b>
	2 学期	復習⑥ Lesson13 Lesson14 Review5 Writing13 Lesson15 Lesson16 Lesson17 Lesson18 Review6 Lesson19 Lesson20 Writing14	仮定法と否定、語法 仮定法を用いたさまざまな表現 間接語法／否定表現  代名詞を用いた表現 時間を用いた表現 無生物主語構文／名詞的表現 譲歩を表す表現  結果・程度、目的を表す表現 強調表現／同格表現	授業時間  <b>26</b>
	3 学期	Lesson 21	群動詞／群前置詞	授業時間  <b>4</b>
	評価観点	英語表現に関心を持ち、積極的な態度で言語活動に参加することで自己を表現しているか。 さまざまな話題やテーマについて、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして適切に表現することができる 表現の基礎となる文法事項を理解し、さまざまな話題やテーマについて情報や考えなどを理解することができる 英語の学習を通して、言語や文化についての知識を身につけ、さまざまなテーマについての理解を深めること		
評価方法	定期考査 小テスト、パフォーマンステスト 授業態度、授業準備 ワーク、ノートなどの課題提出			

# 令和3年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>外国語(英語)</b>		単位数	<b>2</b>	単位
科目名	<b>コミュニケーション英語Ⅱ</b>		対象学年	<b>3</b>	学年
科目分類	<b>自由選択</b>		授業形態	<b>一斉</b>	授業
教科書	NEW FLAG English Communication Ⅱ		担当者	荒川	
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Duo 3.0</li> <li>・Listening Coach Final Stage</li> <li>・Real-Life Listening 2</li> <li>・共通テスト英語 読解トレーニング</li> <li>・Cutting Edge ーBlueー</li> </ul>				
学習内容	ねらい	大学・短大・医療看護系専門学校の入試突破を目指して、総合的な英語力の定着を図る。			
	1学期	Chapter 1 Chapter 2 Chapter 3 Chapter 4 Chapter 5 Chapter 6 Chapter 7 Chapter 8	教育と疾病 最後のメッセージ 目の大きさと脳の関係 液体燃料問題 貴重な教訓 コーク VS ペプシ 国際語としての英語 睡眠の役割	授業時間	24  時間
	2学期	Chapter 9 Chapter 10 Chapter 11 Chapter 12 Chapter 13 Chapter 14 Chapter 15	口論と真実 オーガニック 自動運転車 AIと仕事 行動の背景 災害と温暖化 ビックデータ	授業時間	26  時間
	3学期	Chapter 16 Chapter 17 Chapter 18	『事実』なるもの ハビタブルゾーン 確証バイアス	授業時間	4  時間
	評価観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法を理解し、文を読んだり書いたりする力があるか。</li> <li>・英文を聞き取る力・読み取る力があるか</li> <li>・積極的に授業に参加しているか。</li> </ul>			
評価方法	定期考査、小テストと提出物の提出状況、授業態度などから総合的に評価する。				
備考	夏季休業・冬季休業を利用したの補習を予定している。				

# 令和3年度 シラバス（授業計画）

教科名	外国語(英語)		単位数	2	単位
科目名	コミュニケーション英語Ⅱ		対象学年	3	学年
科目分類	自由選択		授業形態	一斉	授業
教科書	NEW FLAG English Communication Ⅱ		担当者	石野・稲垣	
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Duo 3.0</li> <li>• Listening Coach Final Stage</li> <li>• Real-Life Listening 2</li> <li>• 共通テスト英語 読解トレーニング</li> <li>• Cutting Edge -Green-</li> </ul>				
学習内容	ねらい	大学・短大・医療看護系専門学校の入試突破を目指して、総合的な英語力の定着を図る。			
	1学期	Chapter 1	食事とCO <sub>2</sub>	授業時間	24
		Chapter 2	必要水分量		
	2学期	Chapter 3	英語の変遷	授業時間	26
Chapter 4		トランスヒューマン			
3学期	Chapter 5	絶滅危惧種の選定	授業時間	4	
	Chapter 6	嘘も方便			
評価観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 文法を理解し、文を読んだり書いたりする力があるか。</li> <li>• 英文を聞き取る力・読み取る力があるか</li> <li>• 積極的に授業に参加しているか。</li> </ul>				
評価方法	定期考査、小テストと提出物の提出状況、授業態度などから総合的に評価する。				
備考	夏季休業・冬季休業を利用したの補習を予定している。				